

実践！中小建設会社の テレワーク事例と業務標準化

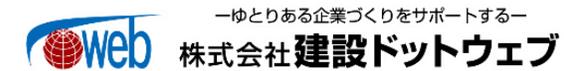
～すぐに使える具体的事例と社内ルール化～



—ゆとりある企業づくりをサポートする—

株式会社建設ドットウェブ

ご紹介 (1)



【 会 社 名 】	株式会社 建設ドットウェブ
【 本 社 所 在 地 】	石川県金沢市鞍月4丁目115番地 金沢ジーサイドビル3階
【 拠 点 】	札幌・東京・金沢・大阪・広島・名古屋・福岡
【 業 種 分 類 】	サービス業
【 資 本 金 】	5,000万円
【 設 立 年 月 日 】	平成13年1月26日(2001年)
【 事 業 内 容 】	工事原価管理システム開発・販売 ソフトウェア導入支援&運用コンサルタント
【 導 入 実 績 】	約3,800社 (令和2年3月末)

ご紹介 (2)



一般社団法人 原価管理研究会

組織名	一般社団法人原価管理研究会 (略称 SCC:Studies of Cost Control)
住所	〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町36番2号 Daiwaリバーゲート北ウイング16階
代表理事	三國 浩明
設立	2019年8月8日
事業目的	全国の税理士、中小企業診断士など士業や金融機関などと共に 中小企業経営に関する調査・研究などを推進し、 中小企業の経営基盤強化を支援いたします。

コロナ禍でスタートしたテレワーク

(株)建設ドットウェブのテレワーク状況

- 本社：金沢市（開発／サポートセンター／総務）
 - 1週間交代で本社社員全員が実施
- 営業拠点：東京・大阪・名古屋・広島・福岡・札幌
 - テレワーク&オンライン商談（必要に応じて訪問）
- ツール
 - Microsoft office365
 - Teams（朝礼・社内会議・社外会議）
 - Sharepoint（ファイル共有）
 - FortiGate／FortiClient（VPN接続）
 - Microsoft リモートデスクトップ接続（社内同一作業環境の確保）
 - プログラム開発
 - 顧客管理システムへの閲覧・入力

コロナ禍でスタートしたテレワーク

- 実施して感じたこと
 - 大都市圏
 - 電車通勤の感染リスクや移動のリスク
 - 高額な事務所家賃

テレワークは目的を明確にして実行することが大切

コロナ禍でスタートしたテレワーク

- 実施して感じたこと
 - 大都市圏
 - 電車通勤の感染リスクや移動のリスク
 - 高額な事務所家賃
 - 地方
 - 車移動でも往復1時間30分以上の社員も多く、負担が軽減
 - 小学生以下の子供を持つ社員にとっては時間を有効に使える

テレワークは目的を明確にして実行することが大切

コロナ禍でスタートしたテレワーク

- 実施して感じたこと
 - 大都市圏
 - 電車通勤の感染リスクや移動のリスク
 - 高額な事務所家賃
 - 地方
 - 車移動でも往復1時間30分以上の社員も多く、負担が軽減
 - 小学生以下の子供を持つ社員にとっては時間を有効に使える
 - 準備が大切
 - 目的の明確化と確認
 - 会社の目的（事業計画） → 部門の目的 → チームの目的 → 個人の目的

テレワークは目的を明確にして実行することが大切

1. 中小建設会社の抱える課題
2. テレワークへのルール化とポイント
 - ① テレワーク可能な業務
 - ② テレワークをはじめるポイント
3. テレワーク導入事例
 - ① 型枠工事会社
 - ② 構造物検査会社
 - ③ 電気工事会社
4. まとめ

中小建設会社の抱える課題

時代の変遷

2001年	ITバブル崩壊
2008年	リーマンショック / iPhone発売
2011年	中央新幹線着工決定 (先行開業予定：2027年)
2013年	政権交代 (2013年以降建設投資額10%の上昇) 東京オリンピック2020決定
2016年	働き方改革元年 → AI・RPAの出現
2017年	改正銀行法成立 → Fintechの出現
2018年	クラウドSaaS元年 → 2021年予想パッケージ率35%
2025年	大阪万博開催予定

時代の変遷

2001年	ITバブル崩壊
2008年	リーマンショック／iPhone発売
2011年	中央新幹線着工決定 (先行開業予定：2027年)
2013年	政権交代 (2013年以降建設投資額10%の上昇) 東京オリンピック2020決定
2016年	働き方改革元年 → AI・RPAの出現
2017年	改正銀行法成立 → Fintechの出現
2018年	クラウドSaaS元年 → 2021年予想パッケージ率35%
2025年	大阪万博開催予定

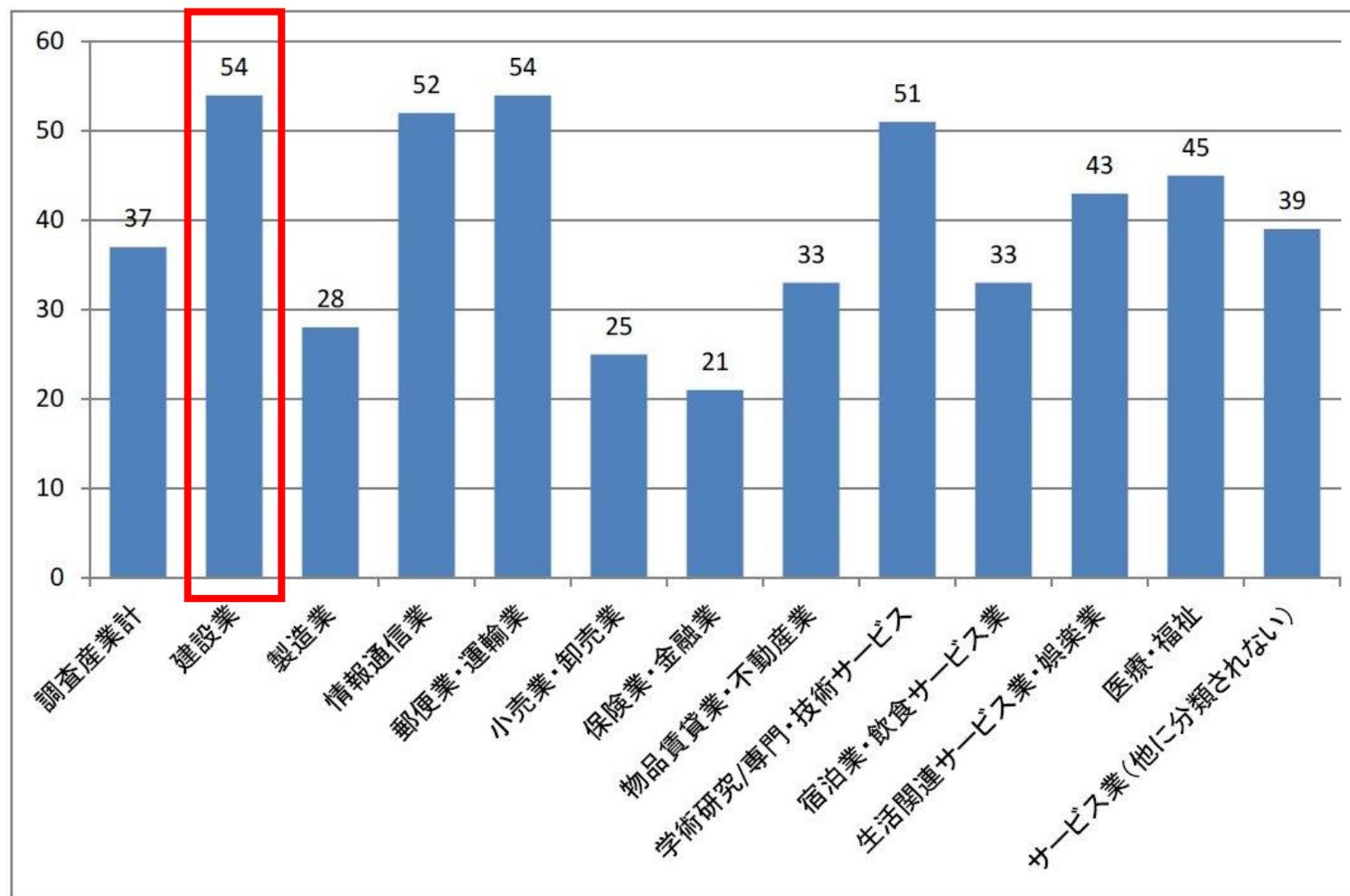


ITインフラの向上

建設投資額の増大

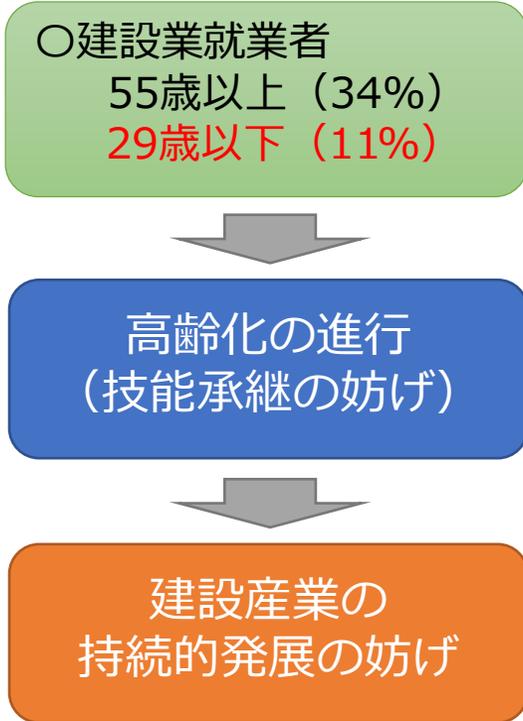
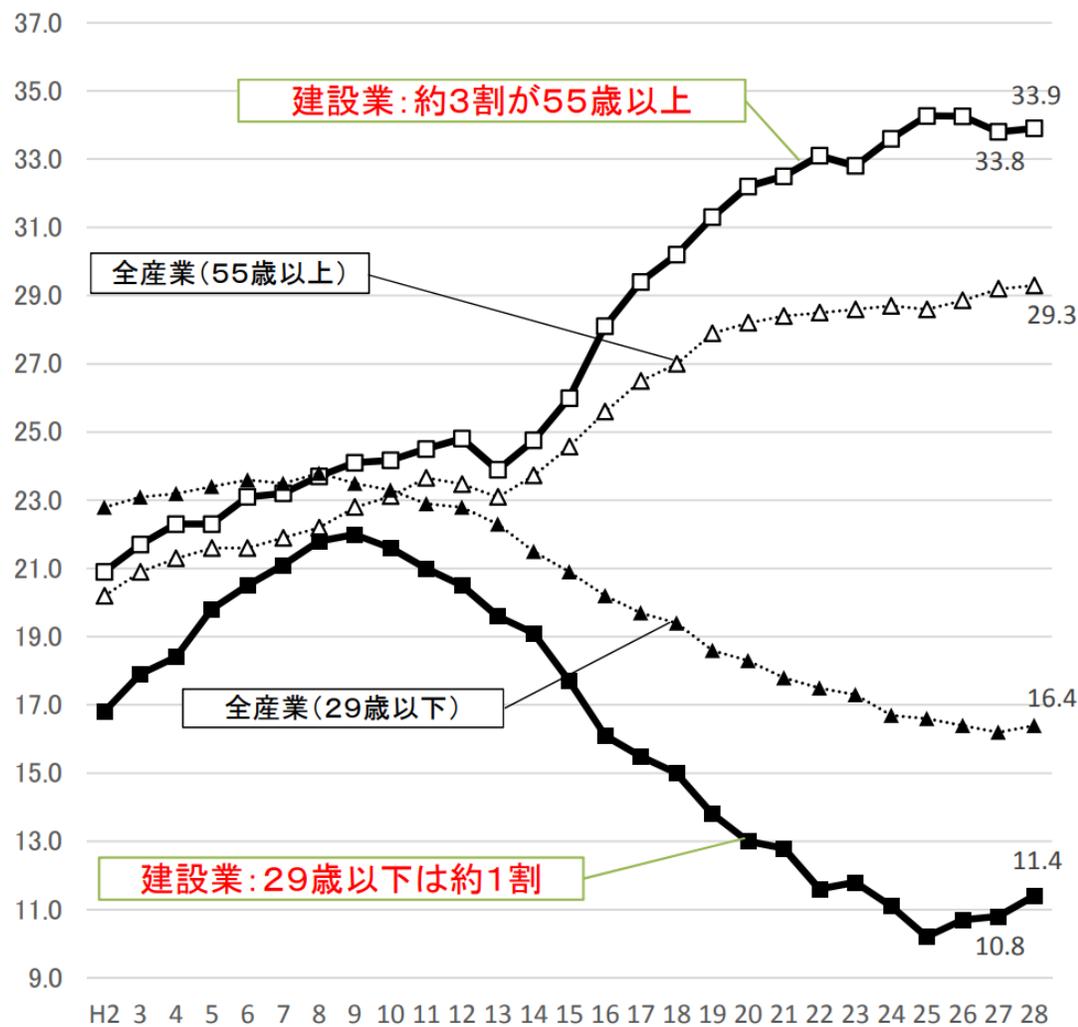
人出不足

受注増加と人手不足



産業別の正社員など労働者の過不足判断D.I. 出典：厚生労働省「労働経済動向調査」

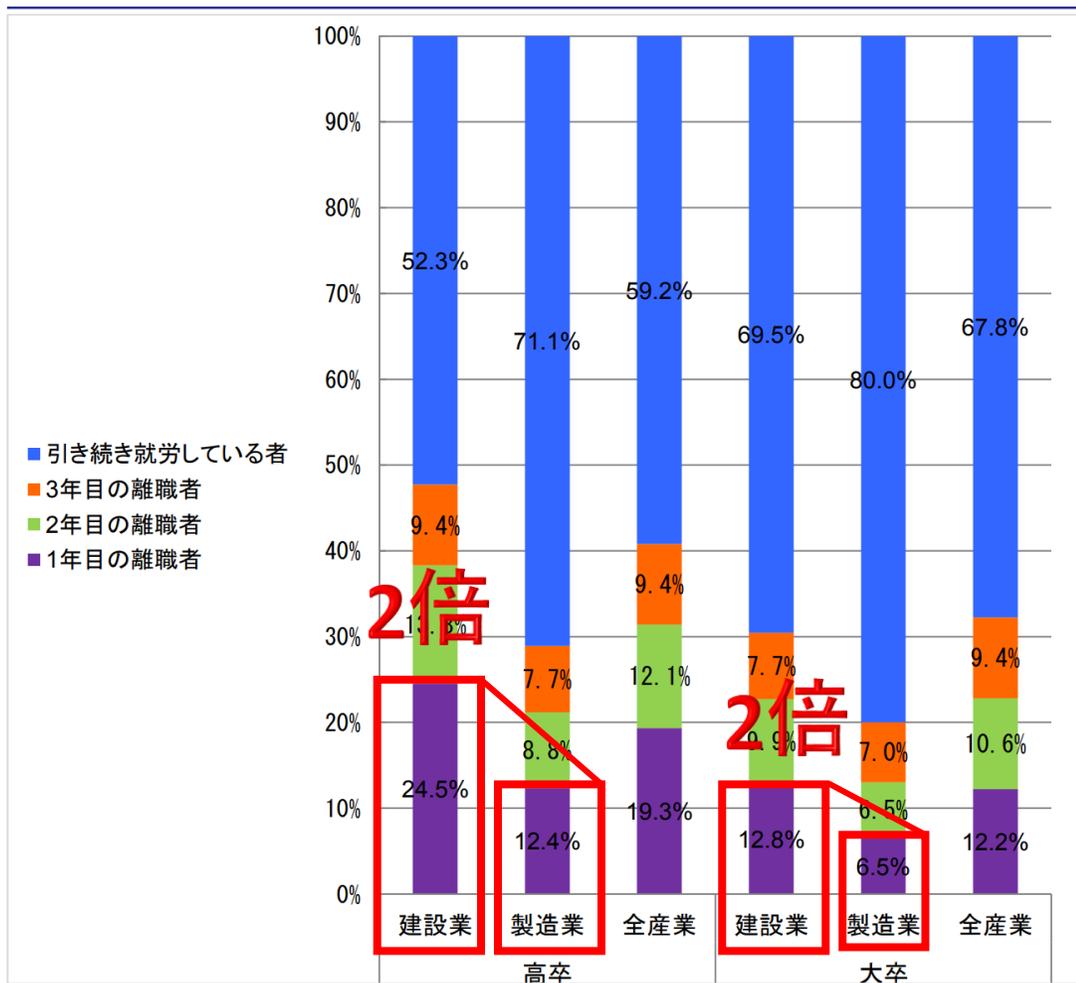
建設業就労者の高齢化



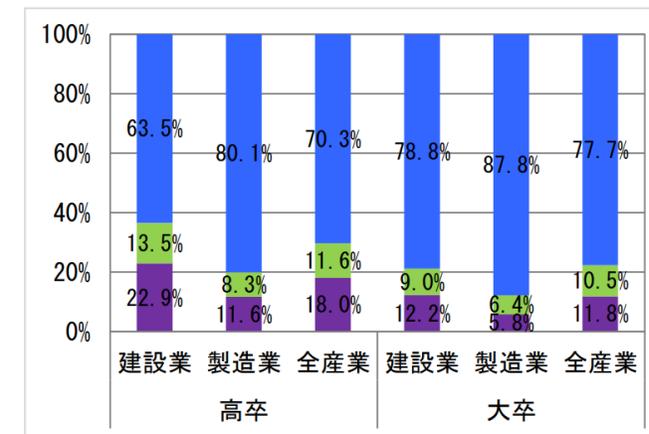
若手層の確保が課題

技能労働者の離職実態 (高校卒・大学卒)

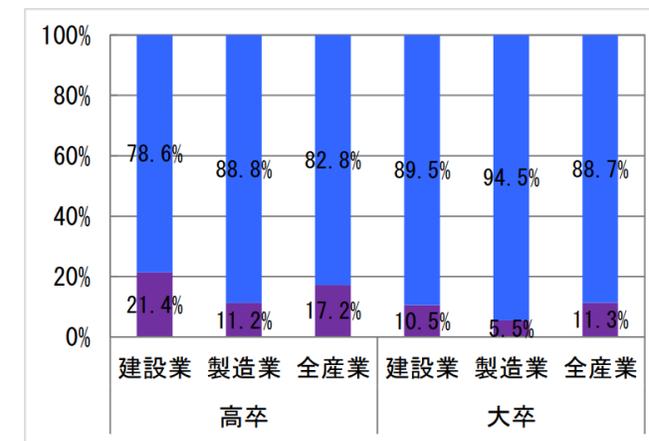
平成26年3月卒



平成27年3月卒



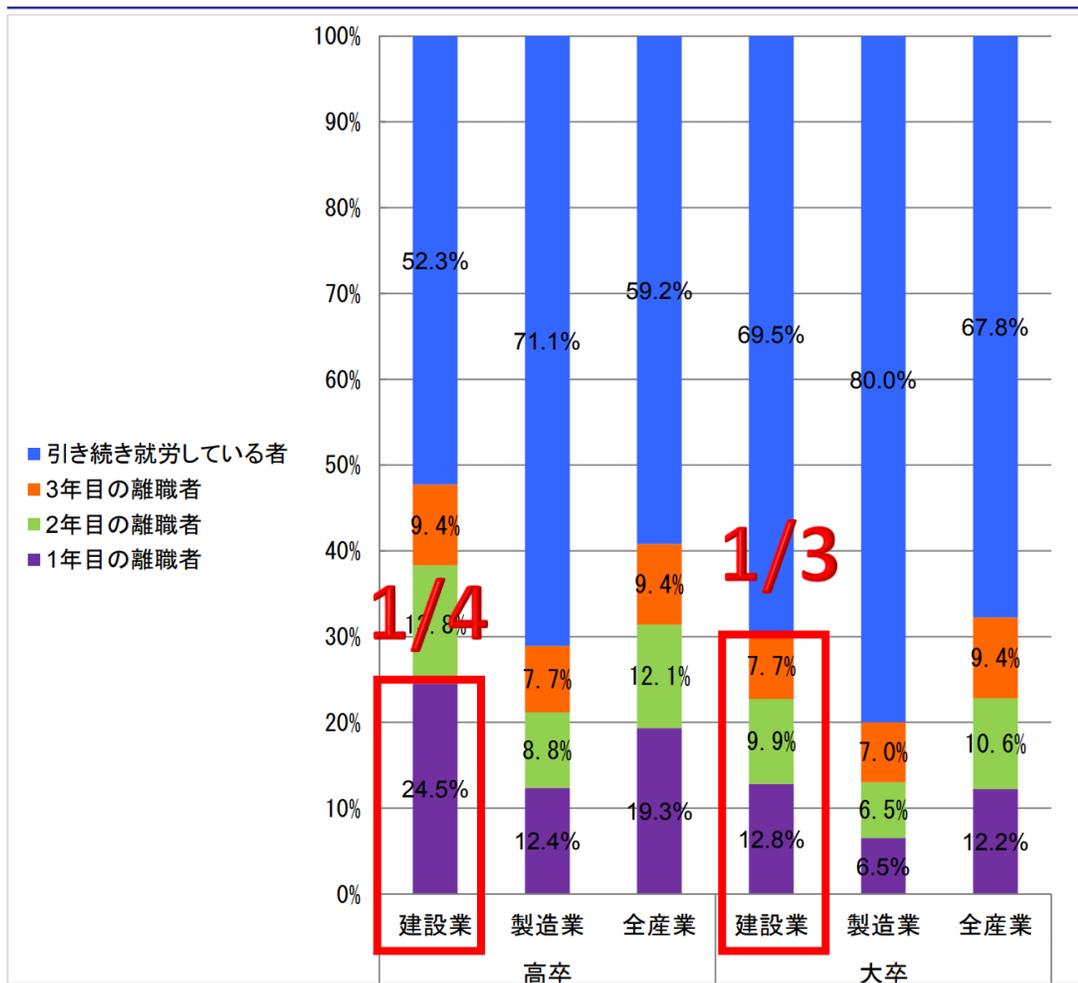
平成28年3月卒



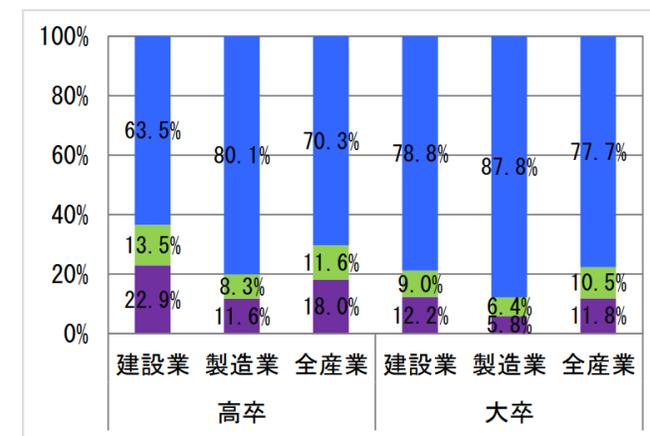
出所: 厚生労働省「新規高校卒業就職者の産業別離職状況」「新規大学卒業就職者の産業別離職状況」
 ※平成29年9月発表分のため、平成27年3月卒は3年目の離職者、平成28年3月卒は2,3年目の離職者が存在しない

技能労働者の離職実態 (高校卒・大学卒)

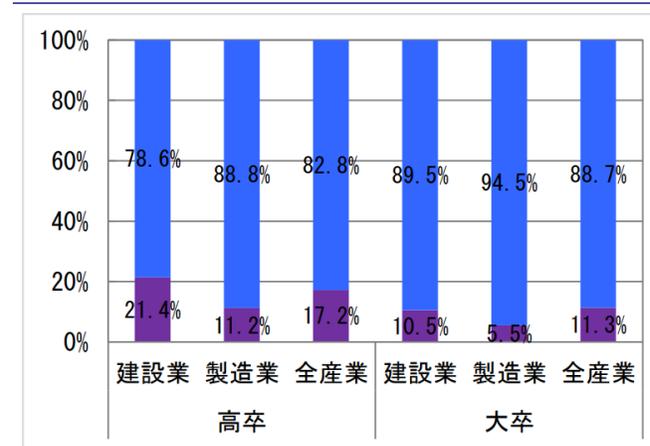
平成26年3月卒



平成27年3月卒



平成28年3月卒



出所: 厚生労働省「新規高校卒業就職者の産業別離職状況」「新規大学卒業就職者の産業別離職状況」
※平成29年9月発表分のため、平成27年3月卒は3年目の離職者、平成28年3月卒は2,3年目の離職者が存在しない

建設会社の場合

- 生産性の向上
- 人材育成・人材確保
- 安定経営と魅力ある企業風土づくり

**中小企業にとってICTと人【との関わり】は不可欠
(テレワークへの取組も重要)**

中小建設会社における テレワークへのルール化とポイント

視点1：現場

現場⇔事務所 移動時間の軽減

視点2：事務所

事務所依存度の低減

中小建設会社のテレワーク可能な業務

<現場⇔事務所 移動時間の軽減>

視点1：現場

- ① 原価の状況や請求、入金状況の把握や現場関連資料の確認などを事務所・下請先・自宅に戻らずスマホなどで行えることで移動における事故などのリスクや時間を軽減できる



【事務所】



戻ることなく作業可能



【工事現場】

原価実績・売上実績・入金情報
見積作成・売上入力



戻ることなく作業可能



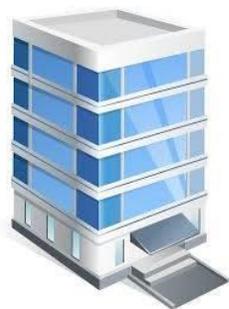
【下請先・自宅】

中小建設会社のテレワーク可能な業務

<現場⇔事務所 移動時間の軽減>

視点1：現場

- ① 原価の状況や請求、入金状況の把握や現場関連資料の確認などを事務所に戻らずスマホなどで行えることで移動における事故などのリスクや時間を軽減できる
- ② 外出先でノートPCで見積作成と売上入力を行う事で移動時間（事務所に戻るなど）の削減と対応スピード向上により生産性向上が図れます



【事務所】



【工事現場】

原価実績・売上実績・入金情報
見積作成・売上入力



【下請先・自宅】

<事務所依存度の低減>

視点2：事務所

- ① 自宅でも原価管理ソフトや経理ソフトを利用することで時間を有効活用できる



【事務所】



原価管理システム
+
経理システム



【自宅】

中小建設会社のテレワーク可能な業務

<事務所依存度の低減>

視点2：事務所

- ① 自宅でも原価管理ソフトや経理ソフトを利用することで時間を有効活用できる
- ② 社内書類は全てOneDriveを利用し社内共有



【事務所】



原価管理システム
+
経理システム



【自宅】

中小建設会社のテレワーク可能な業務

<事務所依存度の低減>

視点2：事務所

- ① 自宅でも原価管理ソフトや経理ソフトを利用することで時間を有効活用できる
- ② 社内書類は全てOneDriveを利用し社内共有
- ③ 現場事務所で日報登録で日々の作業内容や原価実績を報告



【事務所】



原価管理システム
+
経理システム



【自宅】

<事務所依存度の低減>

視点2：事務所

- ① 自宅でも原価管理ソフトや経理ソフトを利用することで時間を有効活用できる
- ② 社内書類は全てOneDriveを利用し社内共有
- ③ 現場事務所で日報登録で日々の作業内容や原価実績を報告
- ④ 出退勤はスマホ型のWEBサービスを利用（GPS情報で打刻場所を特定）



【事務所】



原価管理システム
+
経理システム



【自宅】

<事務所依存度の低減>

視点2：事務所

- ① 自宅でも原価管理ソフトや経理ソフトを利用することで時間を有効活用できる
- ② 社内書類は全てOneDriveを利用し社内共有
- ③ 現場事務所で日報登録で日々の作業内容や原価実績を報告
- ④ 出退勤はスマホ型のWEBサービスを利用（GPS情報で打刻場所を特定）
- ⑤ 事務員がいなくともできる業務が増える



【事務所】



原価管理システム
+
経理システム



【自宅】

<事務所依存度の低減>

視点2：事務所

- ① 自宅でも原価管理ソフトや経理ソフトを利用することで時間を有効活用できる
- ② 社内書類は全てOneDriveを利用し社内共有
- ③ 現場事務所で日報登録で日々の作業内容や原価実績を報告
- ④ 出退勤はスマホ型のWEBサービスを利用（GPS情報で打刻場所を特定）
- ⑤ 事務員がいなくともできる業務が増える
- ⑥ 事務員のモチベーションアップアップ（やらされ感の低減）



【事務所】



原価管理システム
+
経理システム



【自宅】

テレワーク（クラウド）が可能な業務範囲

① 見積書

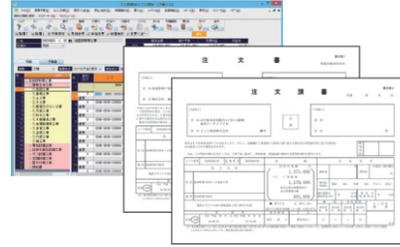


表紙+明細形式の見積が簡単に作成できます。
※縦様式(表紙無し)にも対応します。

！ポイント

検索・集計により見積(案件)管理が行えます！

② 予算／発注



見積書を複写し実行予算書・注文書が作成できます。

！ポイント

予算と発注、原価対比による
きめ細かな管理が行えます！

③ 仕入／日報



作業時間、経費、材料、外注費など入力できます。

！ポイント

1回の入力で勤怠集計・原価集計・買掛集計が同時に反映！

④ 請求書



工事・物販の売上も行え納品書・請求書作成に対応します。

！ポイント

未請求・未収金管理も簡単に確認できます！

⑤ 工事原価管理

工事別の予実残や利益状況をリアルタイムに集計できます。

！ポイント

任意の期間で工事台帳など様々な資料が作成できます！

⑥ 支払管理

銀行振込依頼票、FBデータ、支払通知書を簡単作成できます。

！ポイント

協会会費・立替・相殺など複雑な支払業務をスムーズに処理！



原価管理システム
どっと原価 NEO
シリーズ

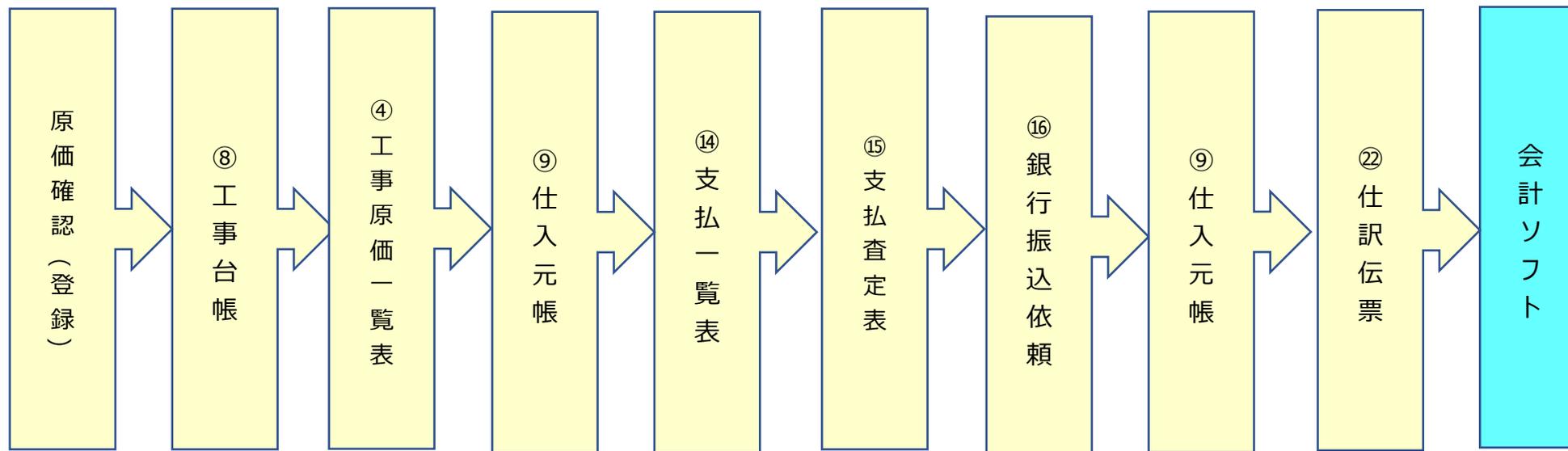
手作業とソフトウェア導入の比較（どっと原価NEO）

【支払管理＋原価管理】

業者請求書到着～会計処理までの標準的な作業

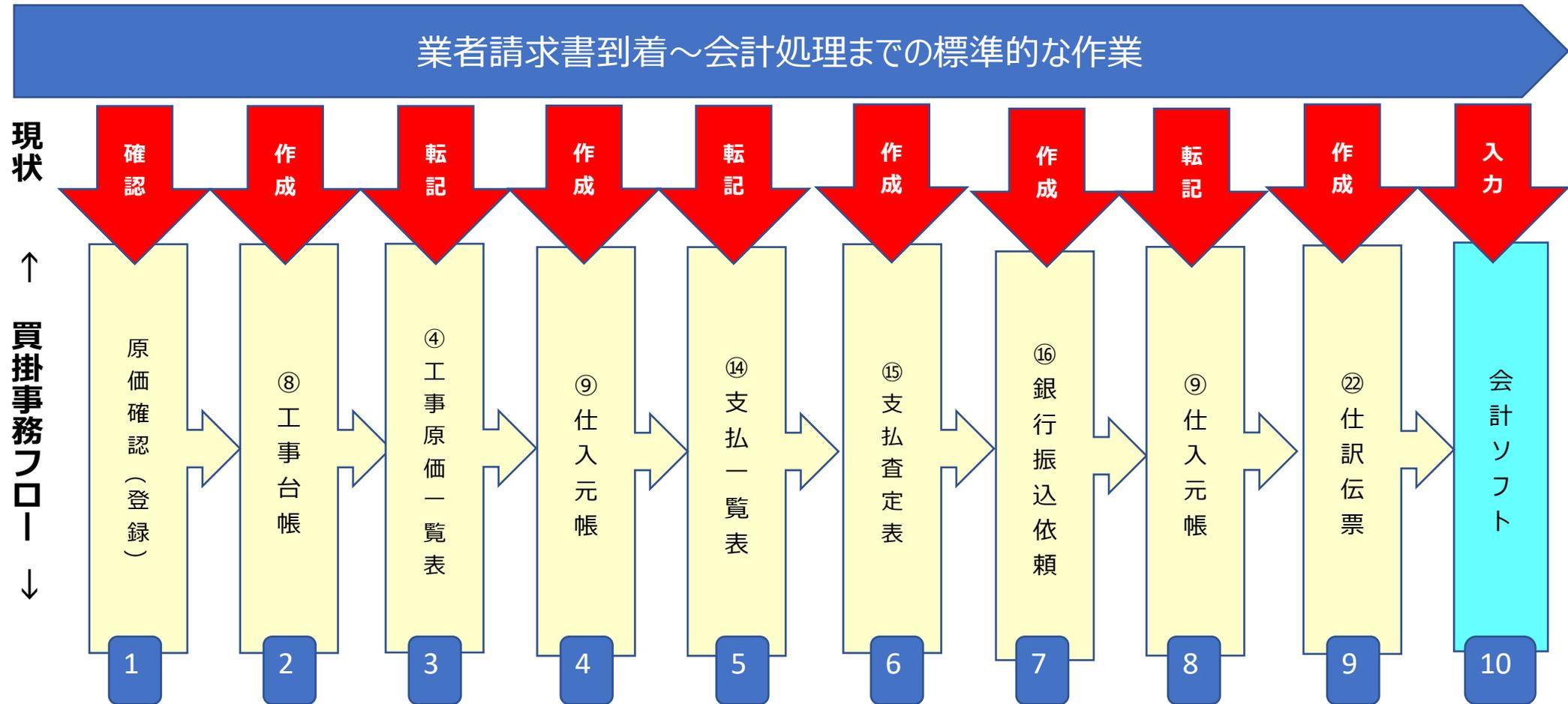
現状

↑
買掛事務フロー
↓



手作業とソフトウェア導入の比較（どっと原価NEO）

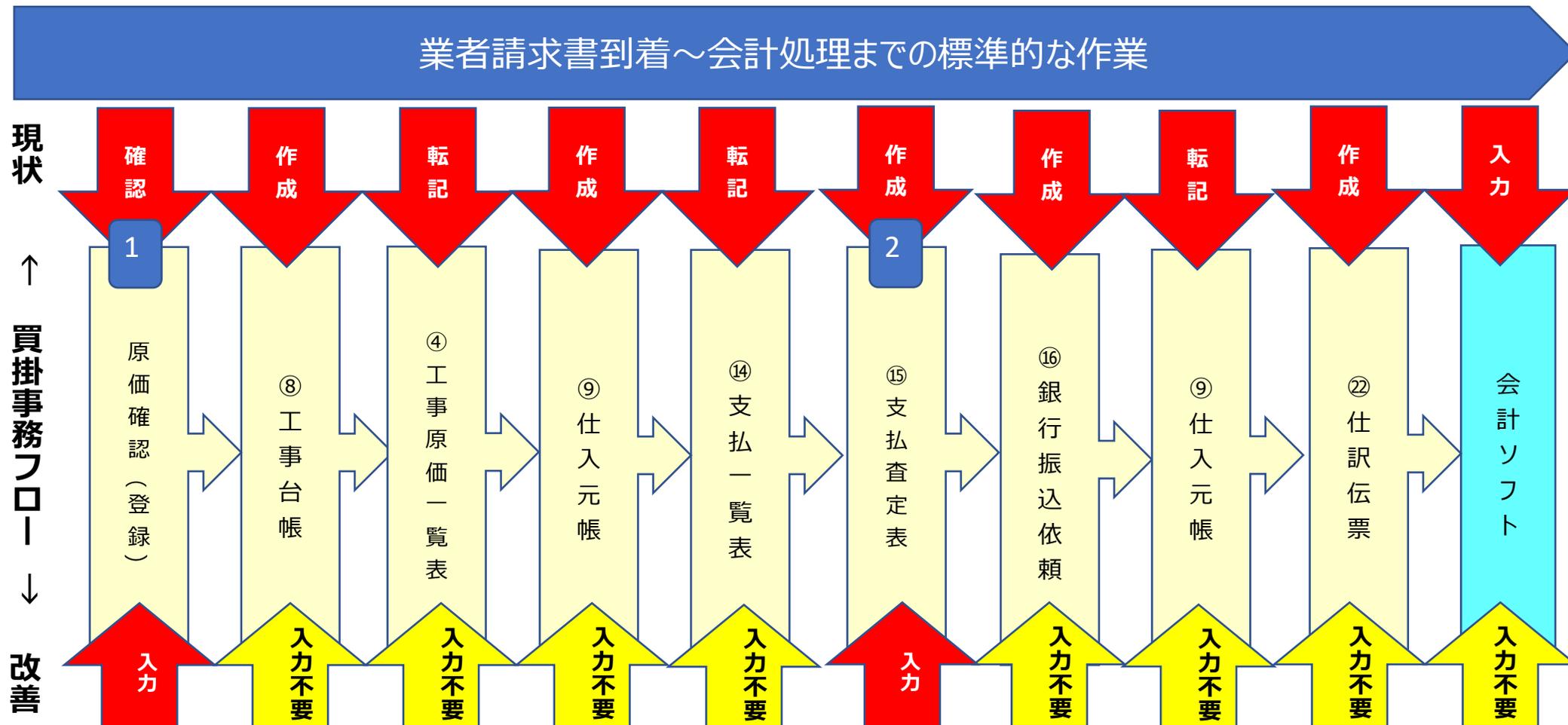
【支払管理＋原価管理】



手作業とソフトウェア導入の比較（どっと原価NEO）

【支払管理＋原価管理】

買掛処理だけでも生産性向上が図れます！（生産性が5倍）



テレワークへの最初の一歩

テレワークへの最初の一歩

受注から発注までの
テレワーク

原価管理システム
どっと原価NEOクラウド



発注者より受注確認



注文書

(または写メ)

受注
報告書

テレワークへの最初の一歩

受注から発注までの
テレワーク

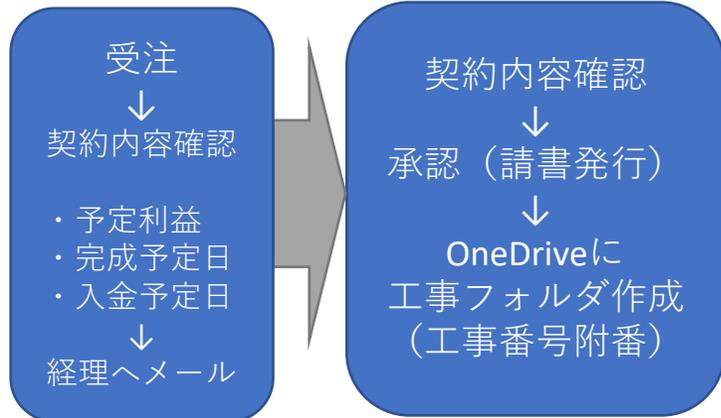
原価管理システム
どっと原価NEOクラウド



発注者より受注確認



契約内容の確認

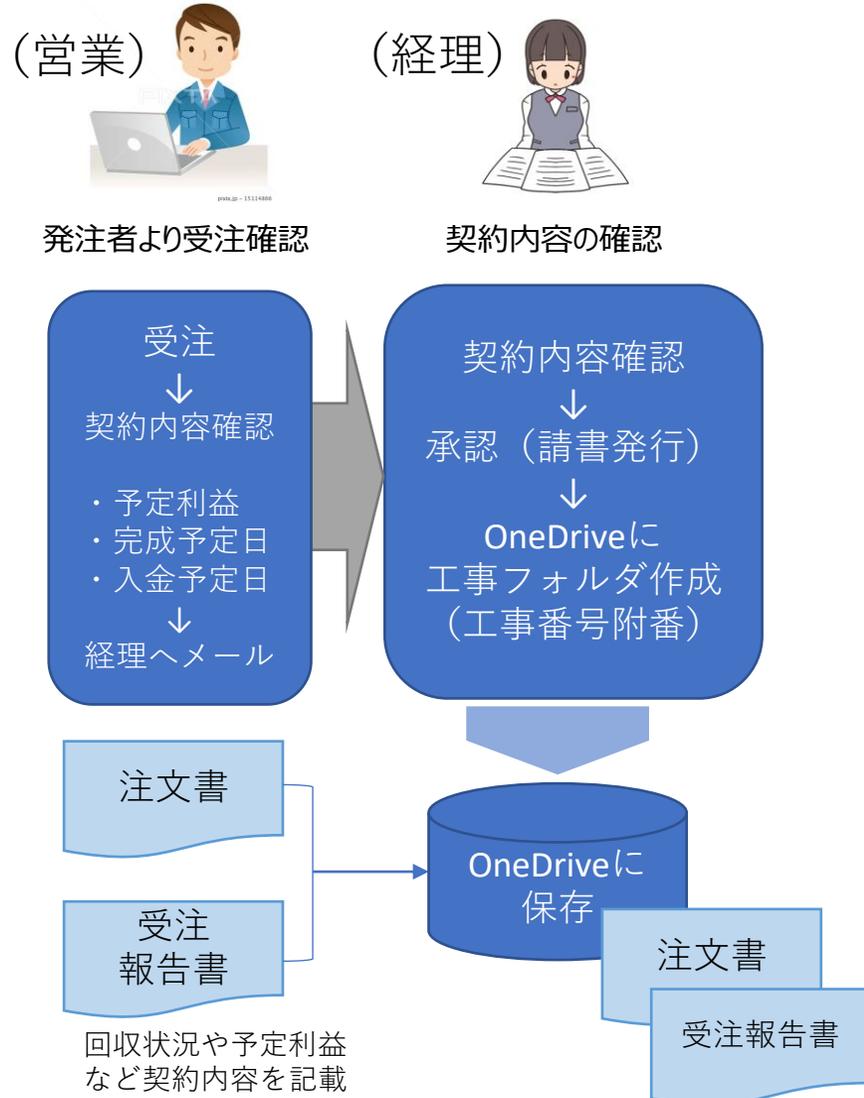


注文書

受注
報告書

テレワークへの最初の一歩

受注から発注までの
テレワーク



テレワークへの最初の一歩

受注から発注までの
テレワーク



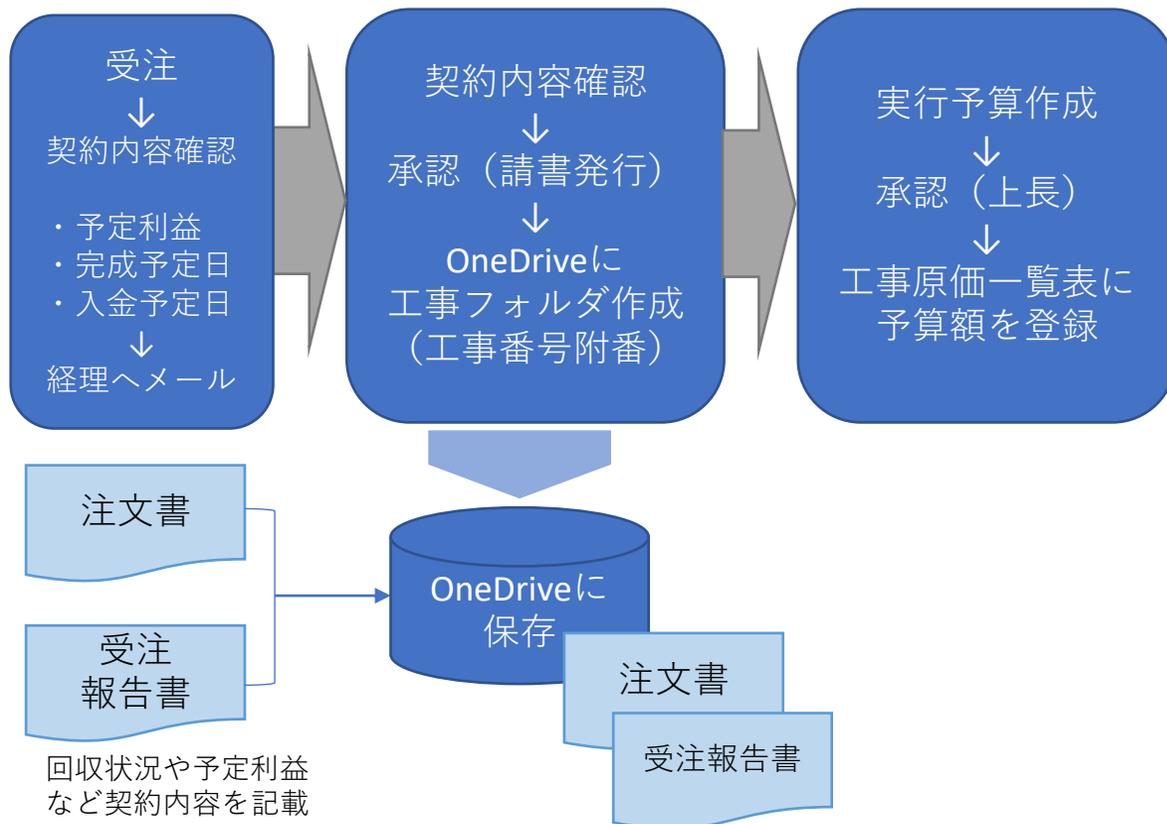
発注者より受注確認



契約内容の確認



予算作成・承認



テレワークへの最初の一歩

受注から発注までの
テレワーク



(営業)

発注者より受注確認

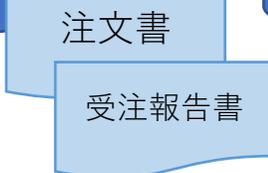


回収状況や予定利益
など契約内容を記載



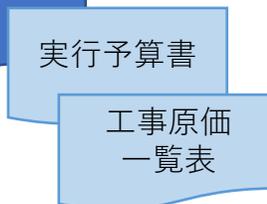
(経理)

契約内容の確認



(工事)

予算作成・承認



テレワークへの最初の一歩

受注から発注までの
テレワーク



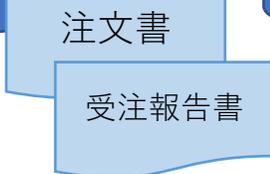
発注者より受注確認



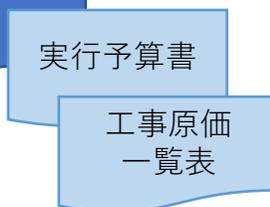
回収状況や予定利益
など契約内容を記載



契約内容の確認



予算作成・承認／発注確認



テレワークへの最初の一歩

受注から発注までの
テレワーク



(営業)

発注者より受注確認



注文書

受注
報告書

回収状況や予定利益
など契約内容を記載



(経理)

契約内容の確認



OneDriveに
保存

注文書

受注報告書



(工事)

予算作成・承認／発注確認



OneDriveに
保存

実行予算書

工事原価
一覧表



OneDriveに
保存

発注依頼書

発注書
(注文書)

発注一覧表

テレワークへの最初の一歩

工事完成から請求までの
テレワーク

原価管理システム
どっと原価 NEOクラウド

(工事)



完成 (検収) 確認



テレワークへの最初の一歩

工事完成から請求までの
テレワーク

原価管理システム
どっと原価 NEOクラウド

(工事)



完成 (検収) 確認



テレワークへの最初の一歩

工事完成から請求までの
テレワーク

原価管理システム
どっと原価 NEOクラウド

(工事)



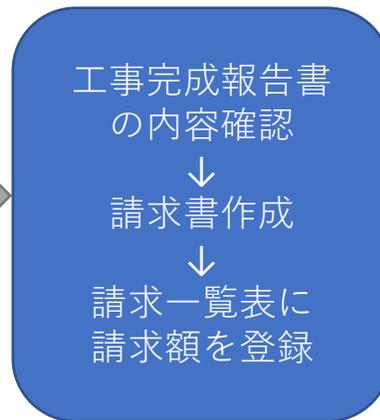
完成 (検収) 確認



(経理)



請求内容の確認



OneDriveに
保存

工事完成
報告書

工事原価
一覧表

テレワークへの最初の一歩

工事完成から請求までの
テレワーク

(工事)



完成 (検収) 確認



OneDriveに
保存

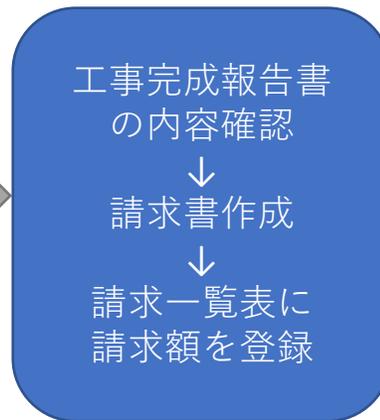
工事完成
報告書

工事原価
一覧表

(経理)



請求内容の確認



OneDriveに
保存

請求書

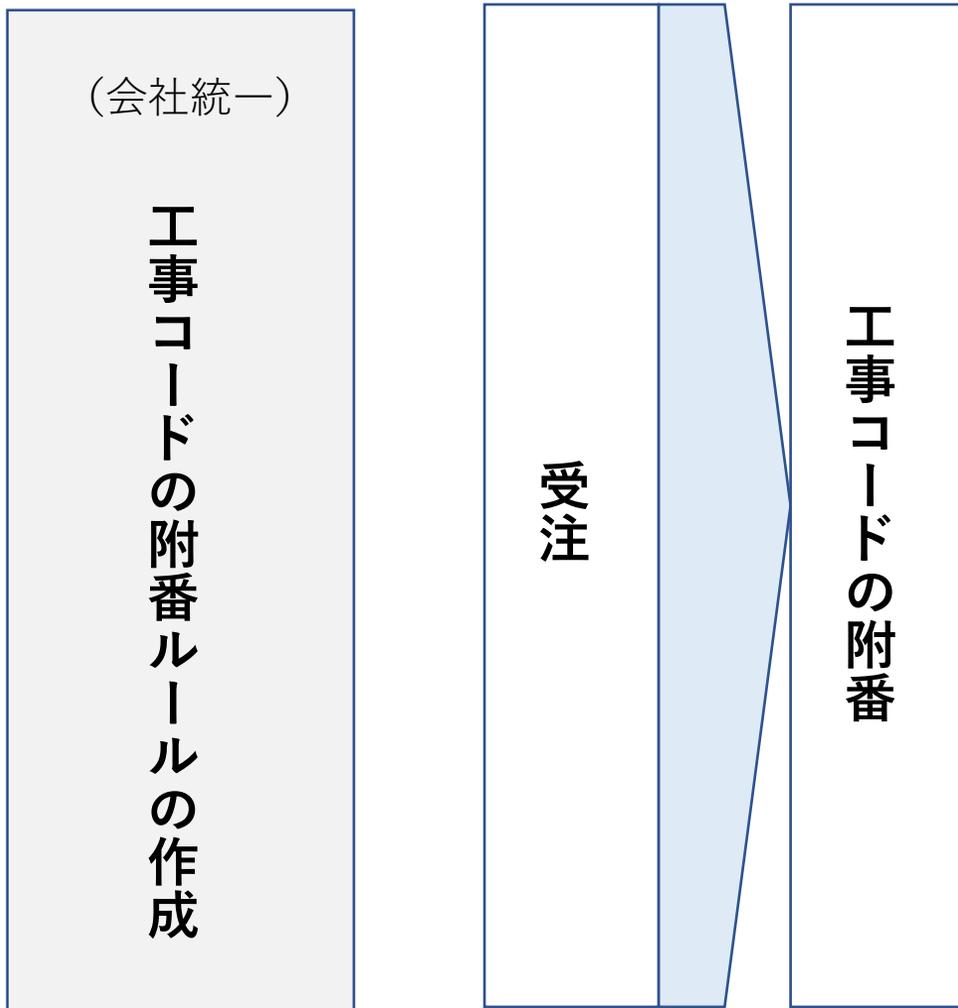
請求一覧表

テレワークへの最初の一歩（まとめ）

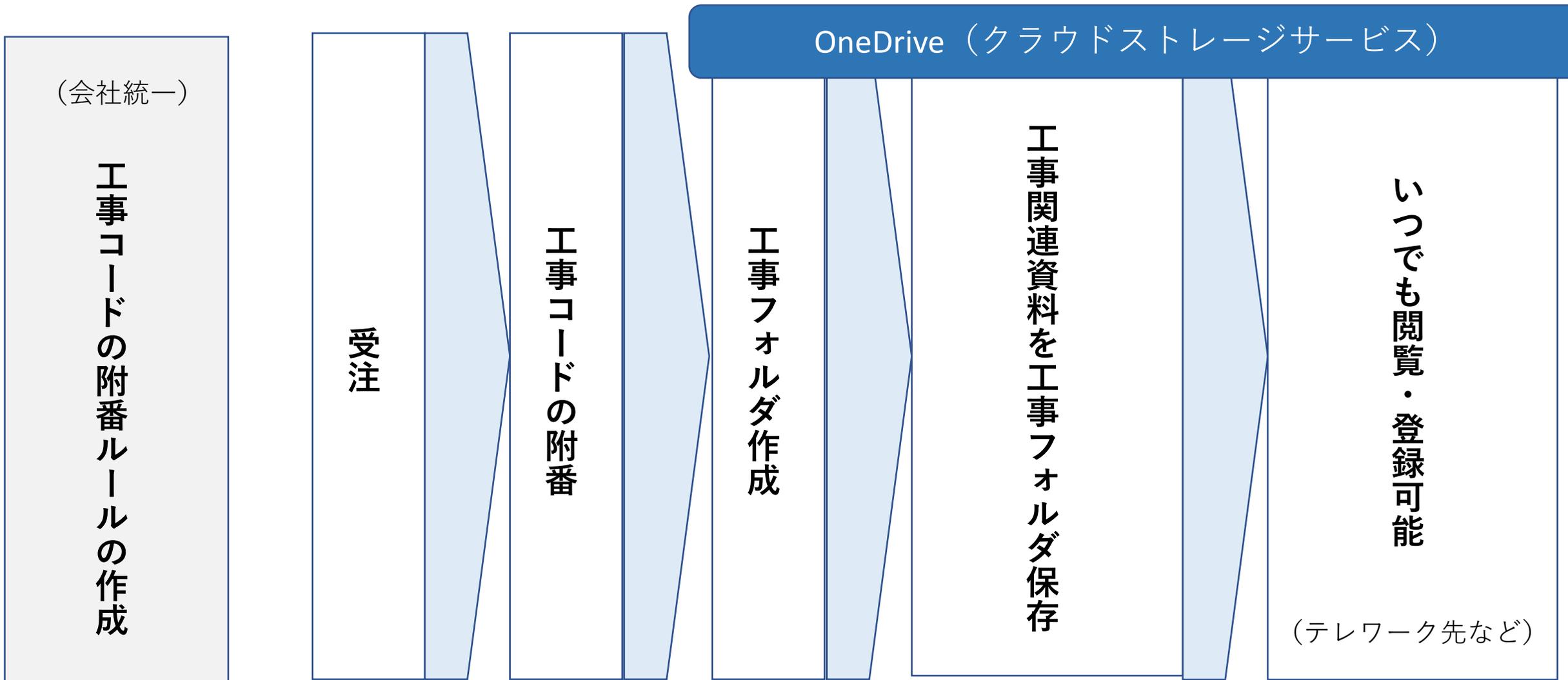
（会社統一）

工事コードの
附番ルールの
作成

テレワークへの最初の一歩（まとめ）



テレワークへの最初の一歩（まとめ）



テレワーク導入事例

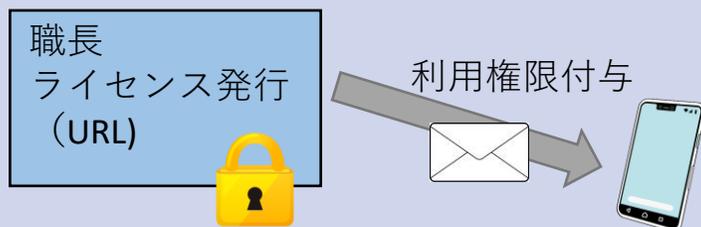
テレワーク導入事例 1 (型枠工事会社)

会社名	誠勝建設株式会社	
地域	神奈川県横浜市	 誠勝建設株式会社
資本金	1,000万円	
従業員数	200名 (正社員・職人・アルバイト含む)	
業種	型枠工事	
システム導入の動機	これまで管理するために作成してきた、多くのExcel帳票作成にミスが多く、そのために経営全体の見える化がされていない状況。 これを改善・改革すると共に、若手社員のモチベーションアップを同時に図りたいという社長の強い思いから、システム化をコンサル会社のサポートの下、スタートした。	
システムに期待する要件	<ol style="list-style-type: none">1. Excelからの脱却によりミスなく早期に集計・管理が行える環境整備2. 外注会社の職長40名の出面をスマートフォンで簡単に入力し集計ができる3. 原価管理と会計システムとの連携により一気通貫の管理が行える4. 実行予算管理による利益の見える化	



テレワーク導入事例 1 (型枠工事会社)

システム運用 フロー概要



導入：原価管理システム



コンサルティング支援

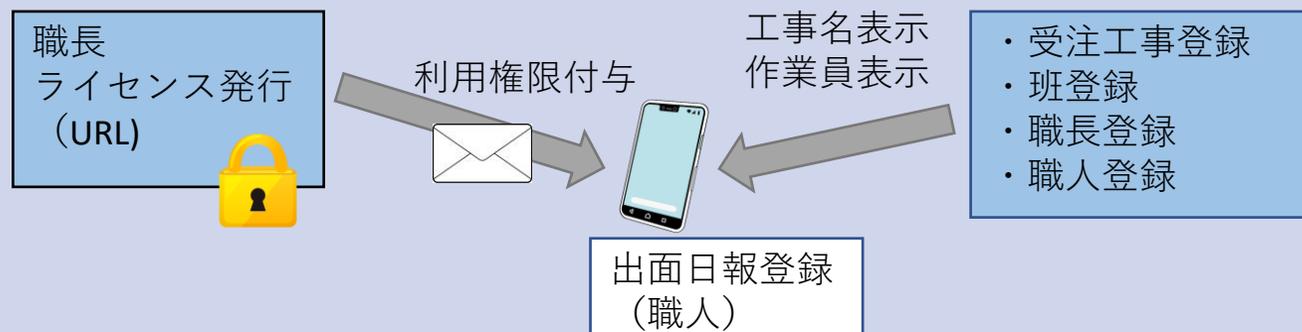


システム導入の 効果

1. Excelで行っていた帳票をパッケージに置き換える事でミスなく、いつでも簡単に集計が行えるようになった
2. 外注会社の職長40名が各班の出勤情報をスマートフォンで簡単に入力することで、外注労務原価が自動集計できる様になり、事務所に戻っての集計が必要なくなった
3. 原価管理システムで入力した後、仕訳伝票データを会計システムにデータ転送でき入力手間削減できた
4. 実行予算を社員全員で確認でき、かつ原価入力する事で利益の見える化が図れるようになった
5. ITリテラシーの高い若手社員の活躍の場が広がりモチベーションアップ及び社内活性化にもつながった

テレワーク導入事例 1 (型枠工事会社)

システム運用 フロー概要



導入：原価管理システム



コンサルティング支援

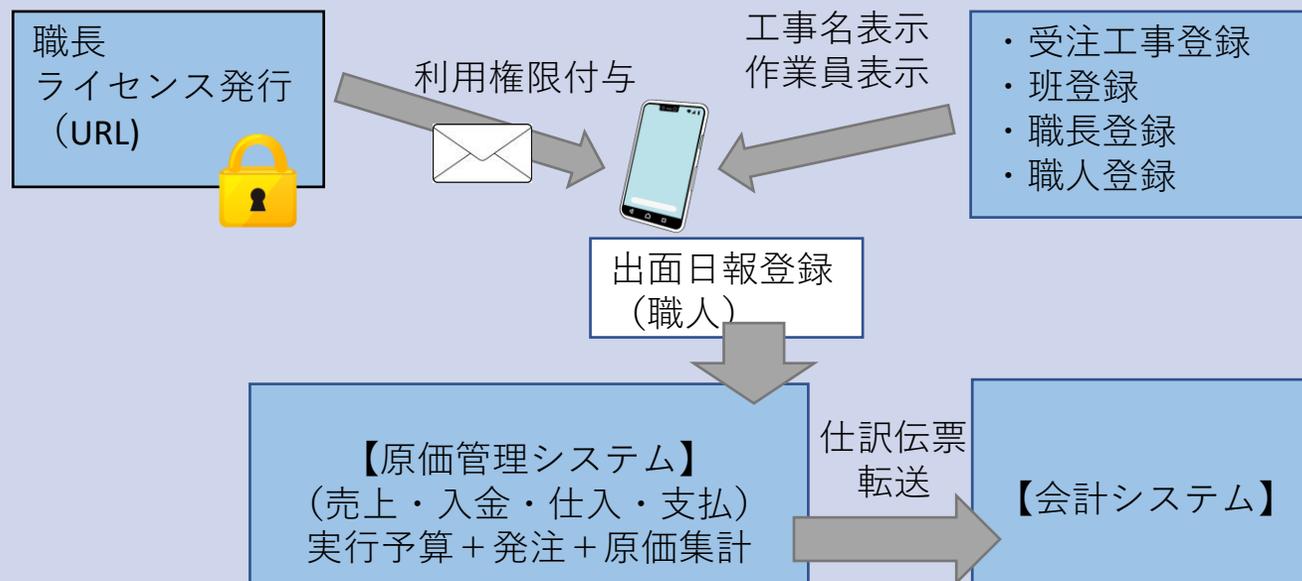


システム導入の 効果

1. Excelで行っていた帳票をパッケージに置き換える事でミスなく、いつでも簡単に集計が行えるようになった
2. 外注会社の職長40名が各班の出面情報をスマートフォンで簡単に入力することで、外注労務原価が自動集計できる様になり、事務所に戻っての集計が必要なくなった
3. 原価管理システムで入力した後、仕訳伝票データを会計システムにデータ転送でき入力手間削減できた
4. 実行予算を社員全員で確認でき、かつ原価入力する事で利益の見える化が図れるようになった
5. ITリテラシーの高い若手社員の活躍の場が広がりモチベーションアップ及び社内活性化にもつながった

テレワーク導入事例 1 (型枠工事会社)

システム運用 フロー概要



導入：原価管理システム



コンサルティング支援



システム導入の 効果

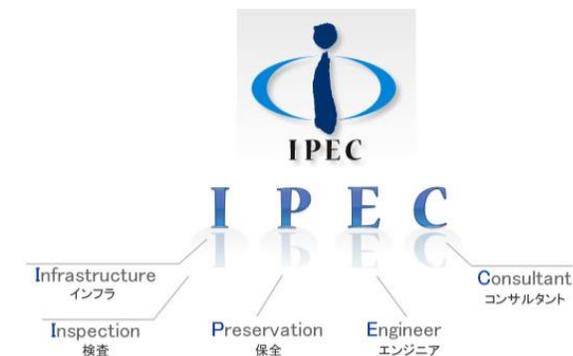
1. Excelで行っていた帳票をパッケージに置き換える事でミスなく、いつでも簡単に集計が行えるようになった
2. 外注会社の職長40名が各班の出面情報をスマートフォンで簡単に入力することで、外注労務原価が自動集計できる様になり、事務所に戻っての集計が必要なくなった
3. 原価管理システムで入力した後、仕訳伝票データを会計システムにデータ転送でき入力手間削減できた
4. 実行予算を社員全員で確認でき、かつ原価入力する事で利益の見える化が図れるようになった
5. ITリテラシーの高い若手社員の活躍の場が広がりモチベーションアップ及び社内活性化にもつながった

テレワーク導入事例 2 (構造物検査会社)

会社名	株式会社 アイペック
地域	富山県富山市
資本金	3,000万円
業種	非破壊検査・計測調査他
システム導入の 動機	スクラッチシステムにより見積・原価管理システムを運用してきたがシステムの老朽化により入替を検討。 パッケージシステムの導入を軸に検討し以下の要件を組み込んだシステム導入を行った。
システムに期待 する要件	<ol style="list-style-type: none">1. 作業員及び車両の現場配置の最適化2. 現場におけるリアルタイムな原価入力3. 発注業務のシステム化と予算発注管理の徹底4. 社内・社外でどこでも入力・閲覧できる運用環境 (サーバーを外部のデータセンターに設置)



アイペック(IPEC)とは



行動指針

安全・安心・アイペック



安全

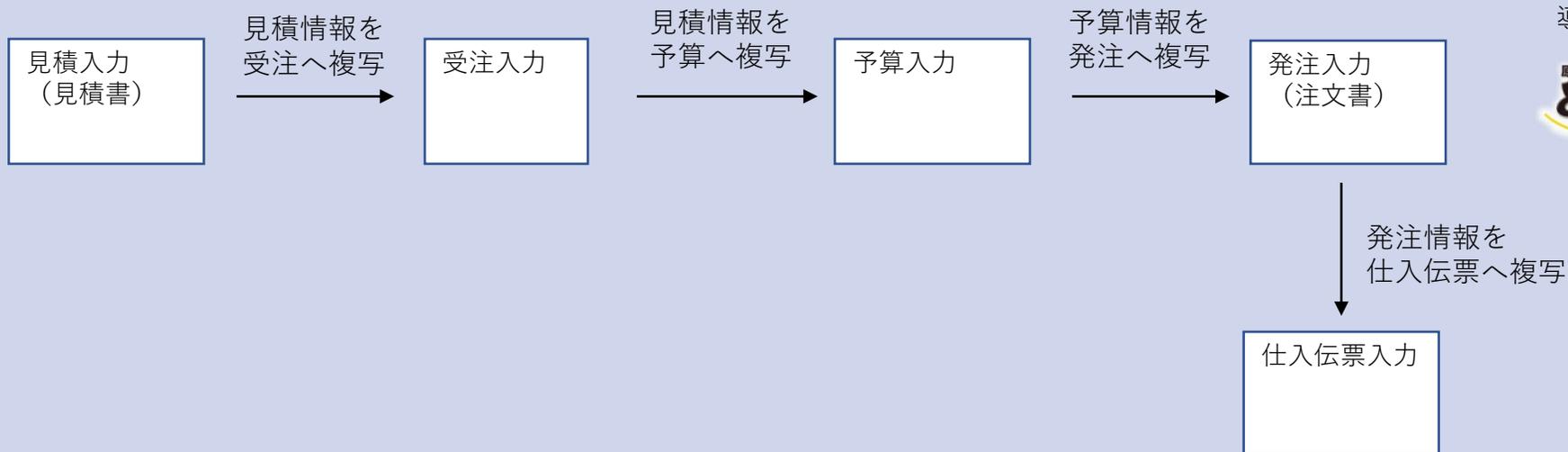
高い技術力
豊富な知識
適切な判断

安心

高い人間力
明るいあいさつ
道具を大切に

テレワーク導入事例 2 (構造物検査会社)

システム運用 フロー概要



導入：原価管理システム



社内・社外
どちらでも
利用可能

社内での運用

システム導入 の効果

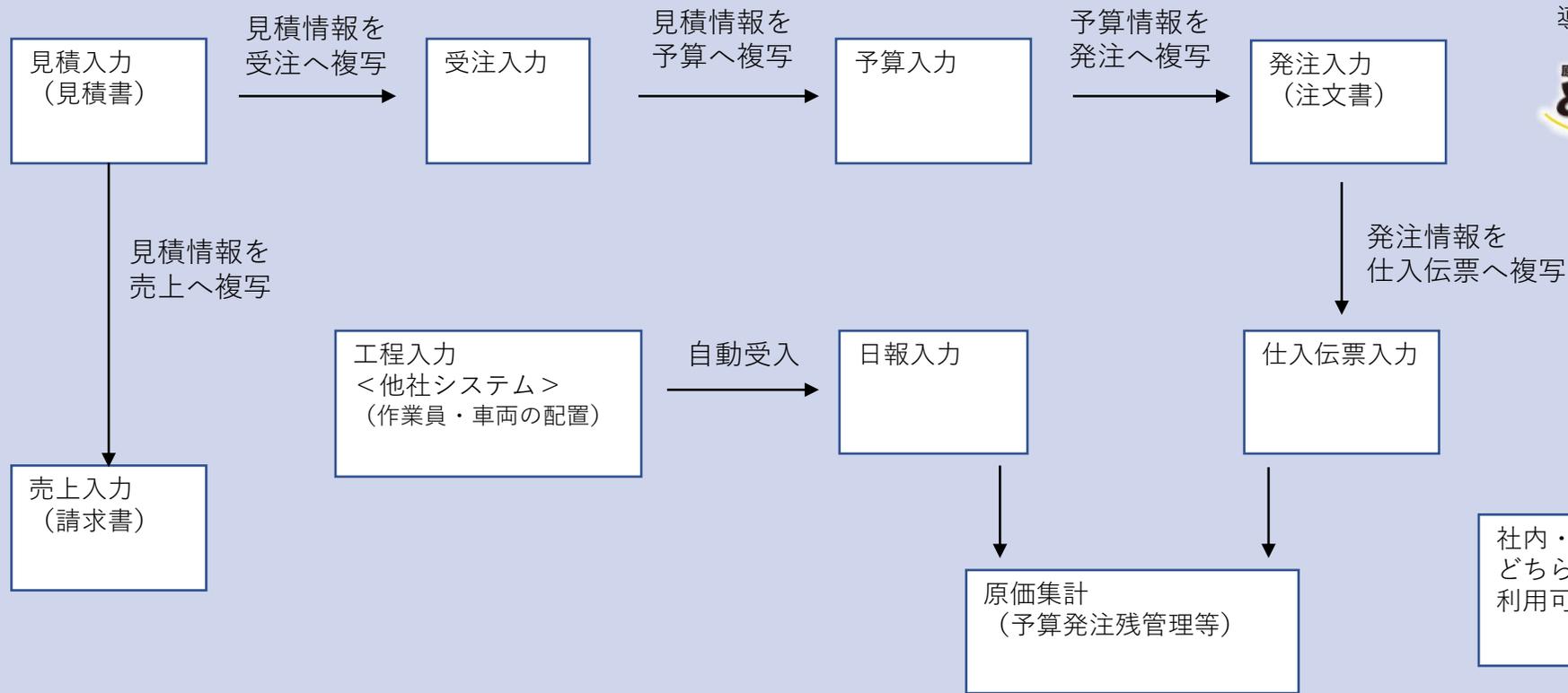
1. 見積～予算～発注～工程～日報～原価集計 までを一気通貫で管理でき効率よく運用が行えるようになった
2. 出来る限り早期な原価・売上把握が可能となった
3. 作業員・車両の配置の最適化とその情報を元に日報入力へデータを自動送信する事でリアルタイム入力が可能となった
4. Surfaceで「どっと原価NEO」や「Office365」を全社員が使える事で社内・社外どこでも全ての情報を入力・閲覧ができるようになった

テレワーク導入事例 2 (構造物検査会社)

導入：原価管理システム



システム運用 フロー概要



社内・社外
どちらでも
利用可能

社内のみの運用

システム導入 の効果

1. 見積～予算～発注～工程～日報～原価集計 までを一気通貫で管理でき効率よく運用が行えるようになった
2. 出来る限り早期な原価・売上把握が可能となった
3. 作業員・車両の配置の最適化とその情報を元に日報入力へデータを自動送信する事でリアルタイム入力が可能となった
4. Surfaceで「どっと原価NEO」や「Office365」を全社員が使える事で社内・社外どこでも全ての情報を入力・閲覧ができるようになった

テレワーク導入事例3（電気工事会社）

会社名	A電工
地域	山陰地区
資本金	2,700万円
従業員数	27名
業種	電気工事業
システム導入の動機	原価管理システムを導入していたが、50社の協力会社への発注における請求（20日締）と支払（25日）が非常に大変だったため、迅速化と合理化を目的にスマートフォンでも運用可能な受発注管理システム＋原価管理システムの検討となった
システムに期待する要件	<ol style="list-style-type: none">1. 発注書データを協力会社へメールで送付できる（電子化）2. 協力会社が自宅でも現場からでもスマートフォンで発注書の確認が簡単にできる3. 協力会社が作業完了時点で自宅からでも現場からでもスマートフォンで請求が簡単にできる4. 協力会社から届いた請求情報を仕入伝票として入力せずに自動集計が行える

テレワーク導入事例3 (電気工事会社)

システム運用 フロー概要



協力会社への
利用権限付与

導入：原価管理システム



電気工事会社
(導入企業)

協力会社
(下請工事会社)

システム導入の 効果

協力会社（下請先）への発注書が、速やかに送れるようになった。（協力会社はスマホでいつでも、どこでも確認可能）
請書を受け取り管理する手間がなくなった（電子データ）

施工完了後に、請求書情報を協力会社がスマホで簡単に送れる為、請求書到着の早期化が図れた

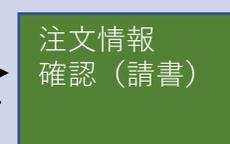
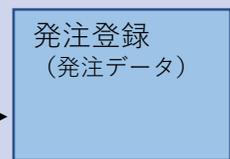
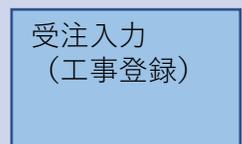
請求書情報を仕入伝票データとして自動受入れでき、入力手間・ミスがなくなり協力会社への支払が速やかに処理できるようになった

テレワーク導入事例 3 (電気工事会社)

システム運用 フロー概要

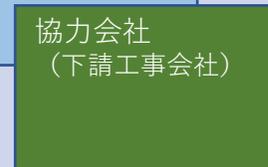
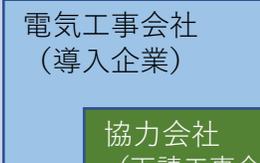


協力会社への
利用権限付与



注文請書情報

導入：原価管理システム



システム導入の 効果

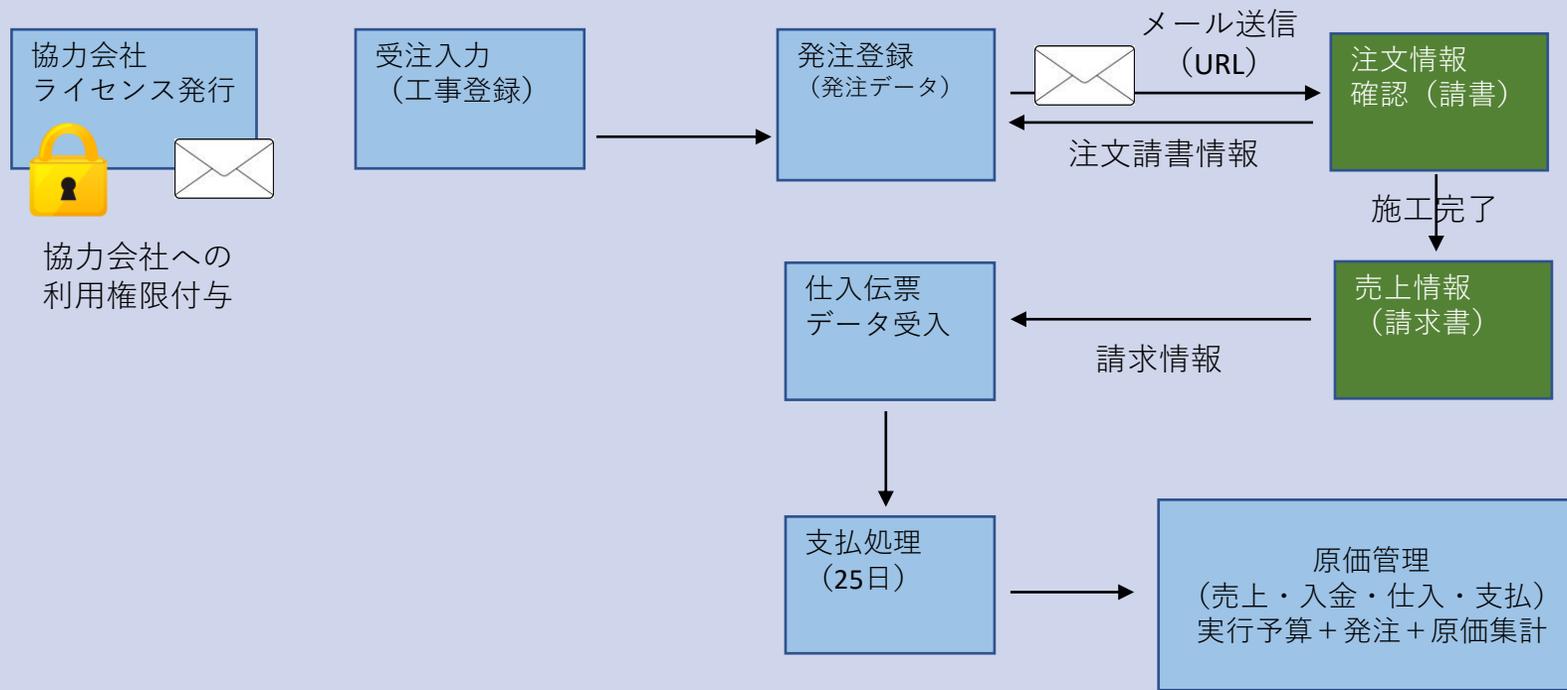
協力会社（下請先）への発注書が、速やかに送れるようになった。（協力会社はスマホでいつでも、どこでも確認可能）
請書を受け取り管理する手間がなくなった（電子データ）

施工完了後に、請求書情報を協力会社がスマホで簡単に送れる為、請求書到着の早期化が図れた

請求書情報を仕入伝票データとして自動受入れでき、入力手間・ミスがなくなり協力会社への支払が速やかに処理できるようになった

テレワーク導入事例3 (電気工事会社)

システム運用 フロー概要



導入：原価管理システム



電気工事会社
(導入企業)

協力会社
(下請工事会社)

システム導入の 効果

1. 協力会社（下請先）への発注書が、速やかに送れるようになった（協力会社はスマホでいつでも、どこでも確認可能）
2. 請書を管理する手間がなくなった（電子データ）
3. 施工完了後に、請求書情報を協力会社がスマホで簡単に送れる為、請求書到着の早期化が図れた
4. 請求書情報を仕入伝票データとして自動受入れでき、入力手間・ミスがなくなり協力会社への支払が速やかに処理できるようになった

若手とベテランが共存できる

夢のある建設企業

- ICT活用による生産性の向上（夢と収益の両立）
- 人材育成・人材確保（ベテランのノウハウ継承）
- 安定経営と魅力ある企業風土づくり（テレワーク）

若手とベテランが共存できる

夢のある建設企業

- ICT活用による生産性の向上（夢と収益の両立）
- 人材育成・人材確保（ベテランのノウハウ継承）
- 安定経営と魅力ある企業風土づくり（テレワーク）

若手とベテランが共存できる

夢のある建設企業

- ICT活用による生産性の向上（夢と収益の両立）
- 人材育成・人材確保（ベテランのノウハウ継承）
- 安定経営と魅力ある企業風土づくり（テレワーク）

実践！中小建設会社の テレワーク事例と業務標準化

ご清聴ありがとうございました。



—ゆとりある企業づくりをサポートする—
株式会社建設ドットウェブ

